第3章 Windows 2000 編

■この章でおこなうこと

Windows2000 を搭載したパソコンを使って、無線 LAN ネットワークに接続するための設定をおこないます。

3.1 無線 LAN アダプタを使えるようにします

3.2 ネットワークに接続するための準備をします

3.3 ネットワークへ接続します

Windows2000　作業の流れ

パソコンから無線 LAN のネットワークに接続する手順は、以下の通りです。

無線LANアダプタを使えるようにします（68ページ～）

Step 1
パソコンのドライブ構成とUSBポートが正常に動作しているかを確認します。

Step 2
無線LANを使うパソコンに無線LANアダプタを取り付けます。

ネットワークに接続するための準備をします（83ページ～）

Step 5
無線LANを使うパソコンからネットワークに接続するための設定をします。

ネットワークへ接続します（87ページ～）

Step 7 -a,b
ネットワークへ接続するための設定をします。
a…AirStationを使用
b…無線LANパソコン

Step 3

パソコンに、無線LANアダプタのドライバをインストールします。

Step 4

無線LANアダプタが正常に動作しているか確認します。

Step 6

無線LAN上の他のパソコンと通信をするためにクライアントマネージャをインストールします。

Step 8

ネットワーク上の他のパソコンと通信をします。

AirStationの設定をする場合は、AirStationのマニュアルを参照

3.1 無線 LAN アダプタを使えるようにします

パソコンで無線 LAN のネットワークに接続するために、無線 LAN アダプタを取り付けます。

Step 1 無線 LAN アダプタを取り付ける前に

ドライブ構成の確認

無線 LAN アダプタを取り付けるパソコンのドライブ構成を、次の手順で確認してください。

1 パソコンの電源スイッチを ON にして、パソコンを起動します。アドミニストレータ権限を持ったログイン名（administrator 等）でログインします。

2 デスクトップの［マイコンピュータ］をダブルクリックします。

3

表示されるドライブ名を確認します。

ここで表示された各ドライブ名は、以降の手順で必要になりますので、右上の表にメモしておいてください。

お使いのパソコンのドライブ構成は？

ドライブの種類	アイコン	ドライブ名（例）
3.5 インチフロッピーディスク		（A:）
ハードディスク（ローカルディスク）		（C:）
CD-ROM		（D:）

USB ポートの確認

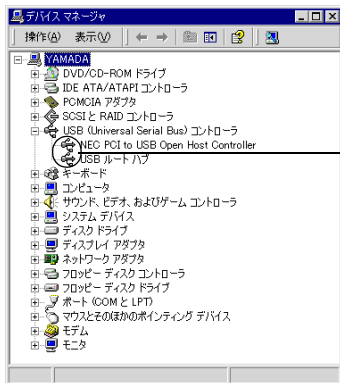
無線 LAN アダプタを取り付けるパソコンの USB ポートが正常に動作していることを、次の手順で確認してください。

1 デスクトップの［マイ　コンピュータ］を、マウスの右ボタンでクリックします。
［プロパティ］をクリックします。

2 ［ハードウェア］－［デバイスマネージャ］をクリックします。

3 ［USB (Universal Serial Bus) コントローラ］の「＋」をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

4

1 確認

[USB コントローラ] の中に表示されるアイコンに×や！がついていないことを確認します。

メモ 表示される USB コントローラの名称は、パソコンの機種によって異なります。

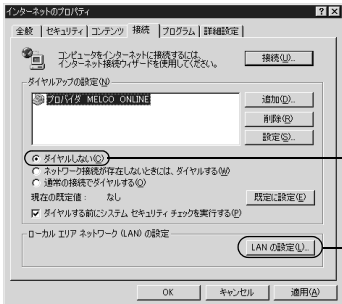
×や！がついていなければ、USB ポートは正常に動作しています。

≪ USB ポートが正常に動作していない場合≫

！がついているときは、パソコンのマニュアルを参照し、USB ポートが正常に動作するように設定してください。

×がついているときは、次の手順をおこなって、USB ポートの設定を変更してください。次の手順をおこなっても×が表示される場合は、お使いのパソコンメーカーにお問い合わせください。

1 ×がついているアイコンをマウスの右ボタンでクリックします。

2 [有効] をクリックします。

⚠注意 「USB コントローラ」が表示されていないときは、BIOS で USB ポートが無効に設定されています。設定を変更し、有効にしてください。設定方法は、お使いのパソコンメーカーにお問い合わせください。

ブラウザの設定確認（AirStation を使用する場合のみ）

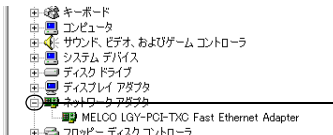
AirStation をお使いの場合は、ブラウザの設定で、ダイヤルアップの設定とプロキシの設定を無効にしてください。

Internet Explorer5.0 以降の場合を例に説明します。

1 ［スタート］－［設定］－［コントロール パネル］を選択します。

2 ［インターネット オプション］をダブルクリックします。

3 ［接続］タブをクリックします。

4

5 どの項目がチェックされているかを確認します。

控えのために、下の□を同じようにチェックしてください。

- □ 設定を自動的に検出する
- □ 自動設定のスクリプトを使用する
- □ プロキシサーバを使用する
- □ ローカルアドレスにはプロキシサーバを使用しない

6 チェックされている項目をメモしたら、すべてのチェックをはずします。

ネットワークアダプタの確認

ネットワーク機能の現在の設定を確認します。

1 デスクトップの［マイコンピュータ］を、マウスの右ボタンでクリックします。
［プロパティ］をクリックします。

2 ［ハードウェア］の［デバイスマネージャ］をクリックします。

3

［ネットワーク アダプタ］左の［+］マークをクリックします。クリックすると右の図のようになります。

4 LAN ボードや LAN カードの名前がある場合は、その名前をダブルクリックし、使用しない設定にします。
ない場合は手順 **5** に進みます。

「このデバイスを使わない（無効）」を選択します。

［OK］をクリックします。

5 ［デバイスマネージャ］－［ネットワークアダプタ］の中に「AOL」で始まる名前がある場合は、手順 **4** と同じやり方で使用しない設定にします。

6 ［OK ］をクリックして、［デバイスマネージャ］を閉じます。

⚠注意　手順 **4**、**5** でドライバを無効にした場合は、パソコンを再起動してください。

Step 2 無線 LAN アダプタを取り付ける

無線 LAN アダプタは、パソコンの電源を ON にした状態で抜き差しができます。

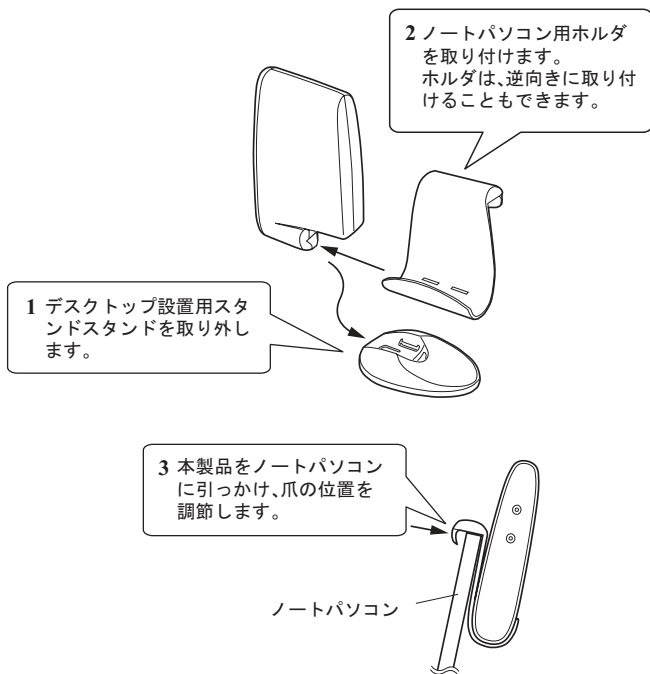
⚠注意　取り付け時の注意

- パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、それぞれ付属のマニュアルに記載されている方法でおこなってください。
- 各種コネクタのチリ、ホコリなどは取り除いてください。
- 無線 LAN アダプタおよび付属の USB ケーブルのコネクタ部分には手を触れないでください。
- 無線 LAN アダプタをパソコンに取り付けるときコネクタの向きに注意してください。
  無理に押し込むとコネクタが破損する恐れがあります。
- 別売の USB ハブを使用する場合は、セルフパワーモードで動作する（電源付）USB ハブを使用してください。
- 別売の USB ケーブルを使用する場合は、ケーブルの長さが 5m 以内の USB ケーブル（USB 規格 Revision 1.1）を使用してください。

パソコンへの取り付け

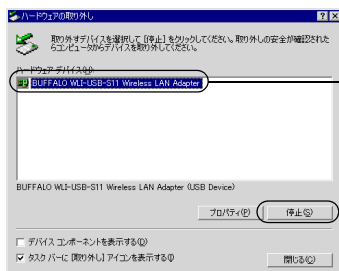
無線 LAN アダプタをパソコンに取り付けるときは、次の方法に従ってください。

≪ノートパソコンに取り付ける場合≫

ノートパソコンに取り付けるときは、添付のノートパソコン用ホルダを使って、液晶パネル部分に固定することもできます。

メモ　無線 LAN アダプタを取り外すときは

Windows2000 の動作中に無線 LAN アダプタを取り外すときは、以下の手順に従ってください。

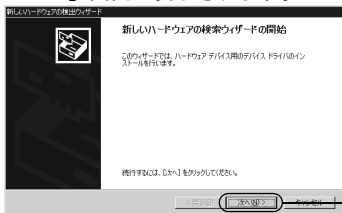
- クライアントマネージャが起動している場合、無線 LAN アダプタの取り外しはできません。無線 LAN アダプタを取り外す場合は、クライアントマネージャを終了してからおこなってください。

1　タスクトレイにある「ハードウェアの取り外しまたは取り出し」アイコンを、ダブルクリックします。

5　無線 LAN アダプタを取り外します。

Step 3 無線LANアダプタのドライバをインストールする

⚠注意 ドライバのインストールをおこなう前に、ドライブ構成の確認（P68）をおこなってください。
また、パソコンの USB ポートが正しく動作していることを確認してください（P69）。

メモ パソコンの電源が OFF になっている場合は電源を ON にして、アドミニストレータ権限を持ったログイン名（Administrator 等）でログインします。

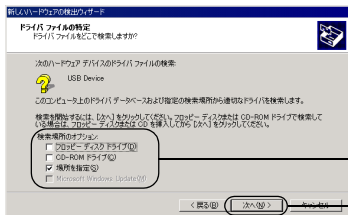
1 無線 LAN アダプタが認識され、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されます。

1 クリック
［次へ］をクリックします。

2

1 選択
無線 LAN アダプタが「USB Device」として認識されたら、「デバイスに最適なドライバを検索する」を選択します。

2 クリック
［次へ］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

3

1 選択

「検索場所のオプション」を以下のように選択します。

フロッピーディスクドライブ：
チェックしません
CD-ROM ドライブ：
チェックしません
場所を指定：
チェックします

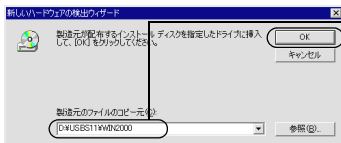
2 クリック

［次へ］をクリックします。

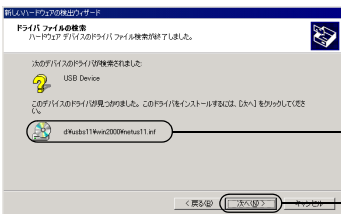
4 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

⚠注意 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入すると、自動的に簡単導入ウィザードの画面が表示されることがあります。表示されたときは、［キャンセル］をクリックした後、［中止］をクリックしてください。画面が閉じます。

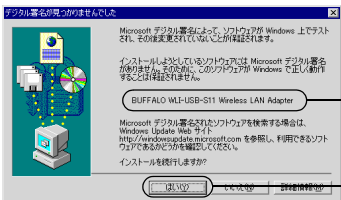
⚠注意 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」は、必ずバージョン 1.90 以降の最新版を使用してください。AirStation に添付の「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」のバージョンが 1.90 未満の場合がありますので、注意してください。

5

「製造元のファイルのコピー元」に、（CD-ROM ドライブが D の場合）「D:¥USBS11¥WIN2000」と入力します。

[OK] をクリックします。

6

「d:¥usbs11¥win2000¥netus11.inf」と表示されていることを確認します。

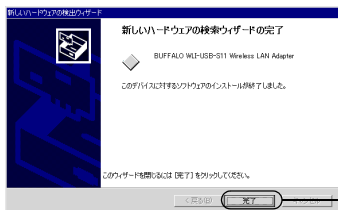
[次へ] をクリックします。

7

「BUFFALO WLI-USB-S11 Wireless LAN Adapter」と表示されていることを確認します。

[はい] をクリックします。

「Windows で正しく動作することは保証されません。」と表示されますが、動作確認は弊社でおこなっております。
そのまま、[はい] をクリックして、インストールを続行してください。

⇒ 次ページへ続く

8

［完了］をクリックします。

これで、無線 LAN アダプタのドライバのインストールは完了です。続いて、次のステップへ進み、無線 LAN アダプタが正常に動作していることを確認します。

Step 4 無線 LAN アダプタが正常に動作しているか確認する

無線 LAN アダプタのドライバのインストールが完了したら、以下の手順に従って、無線 LAN アダプタが正常にインストールされていることを確認します。

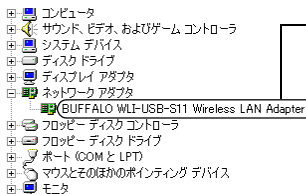
1 デスクトップの［マイ　コンピュータ］を、マウスの右ボタンでクリックします。
［プロパティ］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

2

［ハードウェア］タブをクリックします。

［デバイスマネージャ］をクリックします。

3

［ネットワーク アダプタ］の下に、「BUFFALO WLI-USB-S11 Wireless LAN Adapter」と表示されていて、×や！がついていないことを確認します。

「BUFFALO WLI-USB-S11 Wireless LAN Adapter」と表示されていて、×や！がついていなければ、無線 LAN アダプタは正常に動作しています。

ドライバに×や！がついているとき

×や！がついているときは、「第 4 章　困ったときは」の「無線 LAN アダプタを削除したい」（P99）を参照してドライバを削除した後、再度インストールをおこなってください。

AirStation の設定をする場合

AirStation のマニュアルを参照して、AirStation の設定をおこなってください。

※「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を使用して AirStation の設定をする場合は、必ずバージョン 1.90 以降の最新版を使用してください。

※「AirNavigator CD」のバージョン 1.90 未満が添付されていた AirStation を設定するときは、以下の手順で設定してください。

1「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」(バージョン 1.90 以降)を CD-ROM ドライブに挿入します。

2［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択します。

3「名前」欄に「D:¥EZSETUP¥SETUP」(CD-ROM ドライブが D ドライブの場合)を入力して、［OK］をクリックします。

4 AirStation に添付されている「セットアップガイド」の「第 5 章 AirStation を設定します」の「AirStation の基本設定」の手順 **3** 以降を参照してください。

AirStation や無線 LAN パソコンと通信をする場合

Step 5 (P83)以降を参照して、パソコンの設定をおこなってください。

3.2 ネットワークに接続するための準備をします

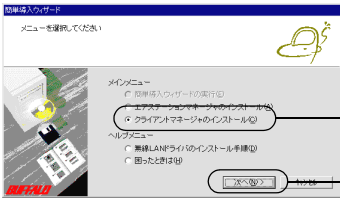
Step 5 ネットワークの設定をする

無線 LAN アダプタが正常に動作していることを確認したら、ネットワークに接続するための設定をおこないます。設定方法は、Windows2000 に添付されているマニュアルまたはヘルプを参照してください。

Step 6 クライアントマネージャをインストールする

「クライアントマネージャ」は、無線 LAN パソコン同士で通信したり、AirStation を使用して無線 LAN 上のパソコンと通信するためのツールです。すべての無線 LAN パソコンに、クライアントマネージャをインストールする必要があります。

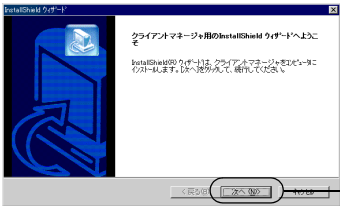
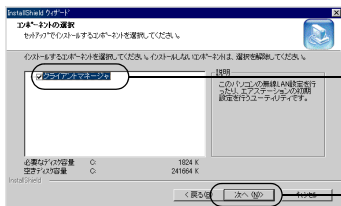
以下の手順で、クライアントマネージャをインストールしてください。

1 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

⚠注意 AIRCONNECT シリーズドライバ CD は、必ずバージョン 1.90 以降の最新版を使用してください。AirStation に添付の「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」のバージョンが 1.90 未満の場合がありますので、注意してください。

⚠注意 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入すると、自動的に簡単導入ウィザードの画面が表示されることがあります。表示されたときは、手順 **4** に進んでください。

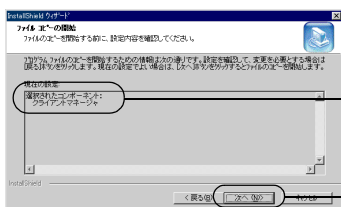
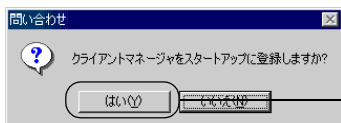
2 デスクトップの［マイコンピュータ］をダブルクリックします。

3 CD-ROM のアイコン（ ）をダブルクリックします。

4

「クライアントマネージャのインストール」を選択します。

［次へ］をクリックします。

5

［次へ］をクリックします。

6

［次へ］をクリックします。

スタートアップにクライアントマネージャを登録しない場合は、［いいえ］をクリックしてください。

⇒ 次ページへ続く

10

［完了］をクリックします。

これで、クライアントマネージャのインストールは完了です。

クライアントマネージャをアンインストールする

1 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

2 「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックします。

3 「クライアントマネージャ」を選択して、［追加と削除］をクリックします。

4 「削除」を選択して、［次へ］をクリックします。

5 「選択したアプリケーション、およびすべてのコンポーネントを完全に削除しますか？」と表示されたら、［OK］をクリックします。

6 「メンテナンスの完了」画面が表示されたら、［完了］をクリックします。

3.3 ネットワークへ接続します

パソコンの設定が完了したら、ネットワークへの接続をおこないます。ネットワークへの接続方法は、以下の２通りがあります。

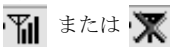
- AirStation を使用して通信する
- 無線 LAN パソコン同士で通信する

Step 7 -a AirStation を使用して通信する

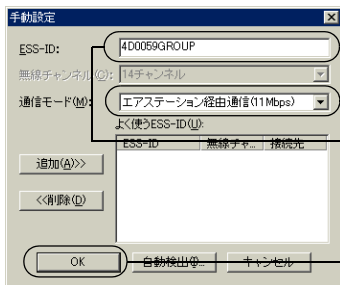
AirStation を使用して通信する場合は、ESS-ID をクライアントマネージャで設定します。

1 ［スタート］－［プログラム］－［エアステーションユーティリティ］－［クライアントマネージャ］を選択します。

画面右下のタスクトレイに下記のアイコン表示されているときは、いずれかのアイコンをダブルクリックします。

2

［ファイル］－［手動設定］を選択します。

⇒ 次ページへ続く

3

AirStation の ESS-ID の出荷時設定は、AirStation の MAC アドレスの下 6 桁 + "GROUP"(大文字)です。

4

⚠注意 AirStation の WEP 設定は、40 ビット WEP に設定してお使いください。128 ビット WEP に設定していると、本製品と通信できません。設定方法は、AirStation のマニュアルを参照してください。

5

パケット送信中

ネットワーク上のエアステーションを検索中です。

キャンセル

AirStation の検索が始まります。

6

このように表示されたら、AirStation への接続は完了です。

メモ AirStation への接続が完了すると、AirStation の表示がグレーから黒に変わり、アンテナマーク（▼）が表示されます。AirStation が黒で表示されないときは、AirStation の ESS-ID と WEP 設定を確認して、再度手順 **2** からおこなってください。

メモ AirStation への接続後、「転送速度」欄に「2Mbps」など遅い通信速度が表示されることがあります。この場合は、実際に通信をおこなうと正常な通信速度が表示されます。

Step 7 -b 無線 LAN パソコン同士で通信する

無線 LAN パソコン同士で通信する場合は、各パソコン共通の無線チャンネルを、クライアントマネージャで設定します。

1 ［スタート］－［プログラム］－［エアステーションユーティリティ］－［クライアントマネージャ］を選択します。

画面右下のタスクトレイに下記のアイコン表示されているときは、いずれかのアイコンをダブルクリックします。

または

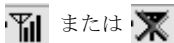
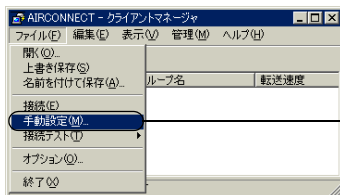
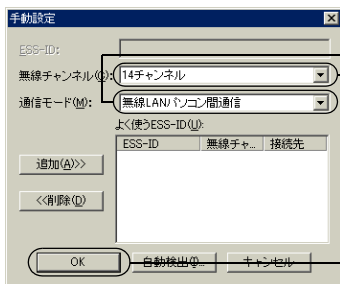
2

AIRCONNECT - クライアントマネージャ
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 管理(M) ヘルプ(H)
開く(O)...
上書き保存(S)
名前を付けて保存(A)...
接続(E)
手動設定(M)...
接続テスト(T)
オプション(O)...
終了(X)
ループ名 転送速度

1 選択

［ファイル］－［手動設定］を選択します。

3

手動設定
ESS-ID:
無線チャンネル(C): 14チャンネル
通信モード(M): 無線LANパソコン間通信
よく使うESS-ID(U):
ESS-ID 無線チャ... 接続先
追加(A)>>
<<削除(D)
OK 自動検出(I)... キャンセル

1 選択

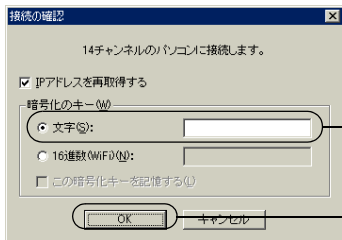
「通信モード」欄は、「無線 LAN パソコン間通信」に設定します。

2 選択

「無線チャンネル」欄は、通信をおこないたい他のパソコンと同じに設定します。

3 クリック

［OK］をクリックします。

4

1 入力

WEPによる暗号化の設定をおこなっている場合は「暗号化のキー」にパスワード（半角英数字で5文字）を入力します。
出荷時設定の場合、暗号化の設定はおこなっていませんので、空欄のままにしてください。

2 クリック

［OK］をクリックします。

⚠注意 AirStationのWEP設定は、40ビットWEPに設定してお使いください。128ビットWEPに設定していると、本製品と通信できません。設定方法は、AirStationのマニュアルを参照してください。

これで、同じ無線チャンネルに設定したパソコン同士で通信できるようになります。

Step 8 通信をおこなう

無線チャンネルの設定ができたら、ネットワーク上のパソコンにアクセスすることができます。
ネットワークの設定方法や通信方法については、Windows2000 に添付されているマニュアルやヘルプを参照してください。